

猫の飼い主の方へ

次のことを守って、愛情と責任を持って終生飼いましょう！

飼い主の心得

村内において、『フン・尿』『鳴き声』『庭やゴミを荒らす』といった苦情が多くなっています。近隣の方に被害や迷惑を及ぼさないよう、責任を持って飼ってください。

室内飼いのすすめ

室内飼いをすることで、交通事故や病気から猫を守ることができます。

★室内飼育が難しいという猫は次のことを行うようにしてください

- ① 首輪等による飼い主の明示
- ② 避妊・去勢手術の実施し、想定外の妊娠を防ぐこと
- ③ 決まった場所でのトイレのしつけ

飼い猫の不妊去勢手術費の助成について

猫は非常に繁殖力の強い動物です。メス猫の場合、妊娠・出産を繰り返すことで母体に負担がかかります。また想定外の妊娠を防ぐことで、不幸な猫を減らし、飼い猫の健康を守ることにつながります。

飼い猫の避妊・去勢手術費用を助成します！

- ① 交付対象数：1世帯につき何匹でも交付可能です！
- ② 猫1匹につき、5,000円交付
- ③ 申請は、手術をした日から3ヶ月以内に行ってください
※領収書と費用の詳細がわかる明細書が必要です。

飼い主のいない猫に餌を与えないでください

おなかをすかせた野良猫に「かわいそう…」と思ってえさを与えることは、結果として不幸な猫を増やすことにつながります。えさを与えている猫がご近所の敷地で排泄したり、ゴミ置き場を散らかしたり、地域の皆さんに迷惑をかけているかもしれません。

猫の幸せのためにも命の大切さを考え、責任を持って飼育しましょう。
また、飼育できるだけの猫を飼いましょう。

※10頭以上飼育している方は「多頭飼養届」が必要です。



問い合わせ：東白川村保健福祉センター/78-2100